

進路だより

〈第10号〉

令和5年2月28日発行

須賀川創英館高等学校進路指導部

先輩の話を聞く会実施

2月16日(木)の総合的な探究の時間に「先輩の話を聴く会」が行われました。自宅学習期間の3年生が来校し、どのように進路活動を行ったのかを1・2年生に伝えてくれました。

3年生の話を聞いてまず思ったことは、志望動機が明確であるということです。自分の希望する企業や学校についてかなり詳しく調べた様子がうかがえました。中には、オープンキャンパスに何度も参加し、顔と名前を覚えてもらったという人もいました。また、評定が大切であり、検定試験にも挑戦しておくことが必要だという話もありました。これらは、1・2年生全員に必要なことであり、今からでもできることです。積極的にオープンキャンパス・企業見学に参加し、日々の学習にもしっかりと取り組んでいきましょう。合格者の欄に自分の名前を見つけた時は「形容しようのない喜びだった」と話していた3年生。人生に何度も経験できる感情ではないと思います。自分の苦手なところを計画的に学習し、何度も面接の練習をし……それぞれ不安を抱えながらも走り抜いた様子がよく伝わってきました。

見事に進路実現を果たした3年生ですが、「もっと早く始めれば良かった」との声も聞かれました。できるだけ早く進路目標を決定することで、試験までの準備が十分に

でき、落ち着いて当日に臨めます。進路室にはたくさんの資料がありますので、



進路選択の際にはぜひ活用してください。

3年生からは、目標達成のために諦めずに努力し続けることの大切さを改めて感じました。1・2年生のことを思い、自分の体験したことや感じたことを真剣に話す姿は、たいへん立派なものでした。1・2年生のみなさんにとっては、それは、1年



後、2年後の自分の理想の姿だったのではないのでしょうか。3年生からのアドバイスを意識しながら、進路実現へむけて、やるべきことをしっかりやっていきましょう。

2年生就職活動に向け始動！

2月1日に、グランシア須賀川において地元企業説明会が行われ、2年生の就職希望者が参加しました。現在のところ、51名が就職を希望しています。2月2日には、本校において就職準備講座①が開かれました。ハローワーク須賀川の方を講師に迎え、就職活動に臨むに当たっての心構え、求人票の見落としやポイント、効果的な志望動機の書き方は企業を知ることからなどの話を聞きました。また、朝・昼休み・放課後と進路室を訪れ、就職担当の教師と面談を行っています。実際に話をしてみると、自分がイメージしていた仕事とは異なっていたということもあったと思います。詳しい話を聞き、参考になったという人も多くいるのではないのでしょうか。3年生の夏休みには、企業見学も行われます。自分が働きたいと思う企業を絞り込んでおきましょう。これまでいただいた求人票が進路室にはあります。まだ見たことがない人は、3学期の残りの期間を利用して、企業を調べることをお勧めします。なぜその仕事がしたいのか、よく考えて後悔のないように決定してください。



一般入試においても サクラサク

本校では、多くの進学希望の人が指定校推薦で受験に臨む傾向があります。そんな中、一般入試を選択し、自分の目標を達成するために最後まで粘り強く学習に励み、四年制大学・短期大学・看護学校の合格を勝ち取った人たちがいます。1・2年生のよいお手本となりそうですね。3年生がつくってくれた功績を、ぜひ引き継いでいきましょう。毎日が受験勉強です！！

3年生のみなさん、進路活動ご苦労さまでした

須賀川創英館高校最初の卒業生として、堂々と胸を張って、新たな一歩を踏み出してください。みなさんのご活躍を期待しています！

“世界には、君以外には誰も歩むことのできない唯一の道がある。その道はどこに行き着くかと問うてはならない。ひたすら進め。”
ニーチェ